

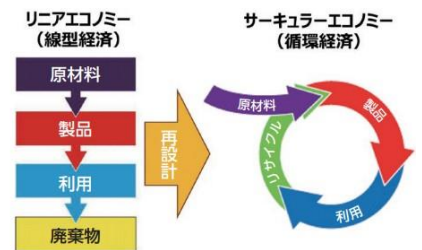
今求められるパラダイムシフト『サーキュラーエコノミー』 ～廃棄物を減らす、無くす、資源にするモノづくり～

日時	2023年11月14日(火) 午後1:30～4:20		
会場	ピアザ淡海 3階 305会議室 と オンライン(ZOOM)のハイブリッド開催 ※オンライン参加者には前日にURLをメールで連絡予定		
参加費	SGN 会員・GP プラン滋賀登録者: 無料 / 学生: 無料 / 一般: 無料		
主催	(一社) 滋賀グリーン活動ネットワーク(SGN)	定員	会場 50名 / オンライン 70名
後援	滋賀県・滋賀県地球温暖化防止活動推進センター		

2023年7月の世界の平均気温は観測史上最高となり、『温暖化』を乗り越えて『沸騰化』の時代に入ったと言われており、地球温暖化は待たなしです。また、CO2 ネットゼロ社会を実現する上で、GX(グリーントランスフォーメーション)は必須です。併せて経済活動をリニア(直線)型から廃棄物を出さない『サーキュラーエコノミー』への転換を急ぐ必要があります。

今回のフォーラムでは、サーキュラーエコノミー実現に欠かせない、製品の開発段階での配慮と、製品を選ぶ消費者の意識やライフスタイルの变革について、専門家の先生から包括的にお話いただくとともに、滋賀県内の事業者や学生の取組をご紹介いただく中で、今目指すべき「サーキュラーエコノミー」について、参加者の皆さまとともに考えていきます。

基調講演の田崎様はオンラインでのご登壇、事例報告の皆さまは会場でのご登壇を予定しております。事業者間の交流を希望される方は、ぜひ会場でのご参加をお待ちしております。



プログラム

- 基調講演 「サーキュラーエコノミー：グローバルで捉え、ローカルへ」**
 国立環境研究所 資源循環社会システム研究室 室長 **田崎 智宏 氏**
- 県の説明 「循環型社会の実現に向けて
 ～『しがプラスチックチャレンジプロジェクト』をスタート!～」**
 滋賀県 琵琶湖環境部 循環社会推進課
- 事例報告1 「びわこの水草が厄介者から貴重な資源に」**
 WE F 技術開発株式会社 環境関連 顧問 **本江 宗明 氏**
- 事例報告2 「地域のECO プラットフォームづくり」**
 ティーエムエルデ株式会社 営業企画部 部長 **瀧澤 嘉次 氏**
- 事例報告3 「SDGs 達成に向けての廃棄物マスターズの取り組みと今後の展望」**
 滋賀県立大学 廃棄物マスターズ 代表 **澤田 奎湖 氏**
- 質疑応答・ディスカッション**
 コーディネーター: 滋賀県立大学 工学部 教授/SGNアドバイザー **徳満 勝久 氏**

お申込み方法

下記 URL または右記コードから、「申込フォーム」よりお申込みください。

締切 11月12日(日)

<https://forms.gle/iTJcpTqSLPS8qWRU6>



フォーラム申込み

<講師・登壇者 プロフィール>



田崎 智宏 (たさき ともひろ) 氏

国立環境研究所・資源循環社会システム研究室 室長/博士 (学術)

システム工学と政策研究の2つの専門性を活かして、廃棄物・リサイクルや持続可能な開発関連 (指標やSDGsなど) の研究に従事してきた。

中央環境審議会家電リサイクル制度評価検討小委員会委員、循環基本計画指標検討ワーキンググループ委員などを歴任。2010~11年にはスウェーデン・ルンド大学で拡大生産者責任の研究、2022年4月~2023年7月まで世界資源研究所にて社会システム・チェンジの業務に従事。現在は、将来世代のための研究プロジェクトのリーダーを務めている。

本江 宗明 (ほんごう むねあき) 氏

WEF技術開発株式会社 環境関連 顧問

1996年より長浜の高橋金属グループ「ティーエムエルデ」に勤務(~2020年)現在は WEF 技術開発株式会社に勤務。廃棄物・資源の「回収」「利活用」「リサイクル」「運用」のアドバイスとコンサルタント等の活動を展開。

2006年から「滋賀県地球温暖化防止活動推進員」

2011年から「滋賀県うちエコ診断士」「草津市地球冷やしたい幹事」

2020年から「(一社)環境文化フォーラム 副理事長」「一般社団法人びわこ再生塾」で気候危機対応、環境教育推進、水草資源化推進、で活動中。



瀧澤 嘉次 (たきざわ よしつぐ) 氏

ティーエムエルデ株式会社 営業企画部 部長

同社に於いて20余年、ペットボトル、アルミ缶の回収から再資源化の最適化を探求し、2011年 民設民営の資源回収システム「ecoひろば」事業をプロデュースし商標登録を取得。生活者視点で行政や小売法人を中心とした事業者と関わり、持続可能なしくみづくりを目指し活動している。

長浜市在住、有機無農薬家庭菜園とランニング歴28年、但しマイペース。DIYは初心者、但し職人風。



澤田 奎湖 (さわだ けいご) 氏

滋賀県立大学 廃棄物バスターズ 代表

滋賀県立大学院工学研究科・材料科学専攻所属。学部4回生から現在の研究室である有機複合材料研究室に配属され、プラスチックの構造と力学物性に関する勉強を日々行っている。今年の4月から廃棄物バスターズの代表に就任し、彦根市を中心とした環境・教育活動や廃プラスチックのマテリアルリサイクル事業などに取り組んでいる。



<コーディネーター>

徳満 勝久 (とくみつ かつひさ) 氏

滋賀県立大学 工学部 材料化学科 教授

1988年 京都大学大学院工学研究科修士課程高分子化学専攻修了後、大阪ガス(株)入社。

2001年 滋賀県立大学工学部材料科学科に着任、

2021年 同大学 工学部長、工学研究科長に就任し、現在に至る。

(一社)滋賀グリーン活動ネットワーク(SGN)アドバイザー。



フォーラム申込はコチラから



問合せ先

一般社団法人 滋賀グリーン活動ネットワーク事務局

〒520-0807 大津市松本 1-2-1 大津合同庁舎 6階

【TEL】077-510-3585 【FAX】077-510-3586

【Email】sgpn@oregano.ocn.ne.jp



SGN ホームページ